

未来の下水道ブース制作業務委託にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1. 案件名称

未来の下水道ブース制作業務委託

契約期間：契約日から令和7年9月30日

2. 選定した委託予定事業者

株式会社 NHK エンタープライズ

3. 公募期間

令和6年7月10日から令和6年7月30日まで

4. 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による評価の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略、五十音順）

| 委員氏名 | 所属・役職等 |
|-------|-----------------------|
| 赤尾 聡史 | 同志社大学 理工学部 教授 |
| 上善 恒雄 | 大阪電気通信大学 建築・デザイン学部 教授 |
| 早岡 英介 | 羽衣国際大学 現代社会学部 教授 |

(2) 選定会議の開催日

第1回 令和6年6月7日

第2回 令和6年9月4日

(3) 評価基準

| 評価項目 | 評価の着眼点 | 配点 |
|-------------|--|-----|
| 理解度 | <ul style="list-style-type: none"> ・業務実施方針や企画全体の考え方において、下水道事業の現状と課題、本業務の目的・基本コンセプトなどを十分に理解し、昇華させようとする姿勢が見えるか | 20 |
| 提案内容の充実度 | <p>[PR 映像制作・イメージイラストについて]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が来場者の興味を引き出す内容となっているか ・民間企業ならではのノウハウや手法が効果的に活かされ、創意工夫やアイデアなど特筆すべき提案内容となっているか | 20 |
| | <p>[展示物・ブース制作について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が来場者の興味を引き出す内容となっているか ・民間企業ならではのノウハウや手法が効果的に活かされ、創意工夫やアイデアなど特筆すべき提案内容となっているか | 20 |
| 実現性 | <ul style="list-style-type: none"> ・責任者及び人員が適正に配置され、提案内容を確実に実行できる体制となっているか ・伝わる映像・イラスト並びに展示物を制作するための知識・経験・技術力を有しているか ・民間企業等において過去5年間に映像やイラスト、展示物の制作、設営、撤去等を行った業務の実績は豊富か ・官公庁・インフラ事業のPRを行った実績 | 20 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行のための実施手順や工程の妥当性が確保されているか | 10 |
| 経費の積算根拠の妥当性 | <ul style="list-style-type: none"> ・経費の積算根拠の妥当性が確保されているか (※ 金額自体は評価対象としない) | 10 |
| 合 計 | | 100 |

(4) 評価を行った事業者（五十音順）

- ・株式会社 NHK エンタープライズ
- ・株式会社水道産業新聞社

全2者

(5) 評価の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

(点)

| 評価項目 | A社 | B社 |
|-----------------------------------|-----|-----|
| 理解度 | 50 | 26 |
| 提案内容の充実度 [PR映像制作・イメージイラストについて] | 54 | 28 |
| 提案内容の充実度 [展示物・ブース制作について] | 56 | 33 |
| 実現性 | 50 | 38 |
| | 22 | 17 |
| 経費の積算根拠の妥当性 | 22 | 15 |
| 合 計 | 254 | 157 |

(6) 選定結果及び附帯意見

上記のとおり提案者は2者であり、評価の結果、合計点が最も高く、かつ選定委員の評価点の合計が180点以上であるため、株式会社NHKエンタープライズを本事業の委託予定事業者として選定する。

(附帯意見)

- ・提案内容については、発注者と協議のうえ、確実に進めていくこと。
- ・展示物の詳細内容は、展示ブースの設置条件や円滑な運用を考慮し、検討を進めていく必要がある。
- ・キャラクターについては、ターゲット層を考慮のうえ、発注者と調整しながらデザインを進めていくことが望ましい。